

第5回江別市地域福祉計画策定委員会

日時：令和2年1月27日（月）

午後2時00分～午後2時28分

場所：市民会館37号会議室

出席委員数 12名

出席：橋本 菊次郎、中田 雅美、阿部 実、工藤 多希子、工藤 祐三、杉本 英治、
武田 正義、中川 雅志、東 則子、武田 克伸、野村 祥二、若宮 由利子

事務局：健康福祉部長 佐藤 貴史、健康福祉部次長 三上 真一郎

管理課長 村田 和陽

管理課総務係主査（地域福祉担当） 竹下 靖子

子育て支援課長 四條 省人

障がい福祉課長 山岸 博

介護保険課参事（企画・指導担当） 鈴木 一成

保健センター長 小椋 公司

江別市社会福祉協議会 事務局次長 玉谷 一二

江別市社会福祉協議会 総務参事 小林 浩昭

（株）サーベイリサーチセンター 北海道事務所 所長 人見 俊介

（株）サーベイリサーチセンター 北海道事務所 林 梢子

（株）サーベイリサーチセンター 北海道事務所 佐々木 香予子

傍聴者 0名

議 事 次 第

1. 開 会

2. 議 事

（1）パブリックコメント（意見募集）実施結果について

（2）計画案について

3. そ の 他

4. 閉 会

村田課長

本日はお忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。
定刻になりましたので、阿部委員長よろしくお願いたします。

阿部委員長

ただいまより第5回江別市地域福祉計画策定委員会を開催いたします。
傍聴者はありません。それでは議事を進めて参ります。
議事は、(1)パブリックコメント(意見募集)実施結果について (2)計画案についてです。
まず、(1)パブリックコメント(意見募集)実施結果について、事務局から説明をお願いします。

村田課長

次第2(1)パブリックコメント(意見募集)実施結果について説明いたします。
まず、資料1をご覧ください。

第4回策定委員会で審議いただき修正した計画案について、昨年12月6日から今年1月6日までパブリックコメントを実施し、市のホームページの他に、市役所をはじめ、市内の公民館や地区センターなど14か所で配布し、23部が市民の方のお手元に届いており、2名の方から3件のご意見をいただきました。

いただいたご意見に対する考え方は、市の他の計画における区分に倣い、アルファベットのAからEまでの五つの区分に従って分類しております。

- Aは、「意見を受けて案に反映したもの」、
- Bは、「案に意見の趣旨が既に盛り込まれているものと考えられるもの」、
- Cは、「案に反映していないが、計画の展開にあたって参考等とするもの」、
- Dは、「案に取り入れなかったもの」、
- Eは、「その他の意見」で区分しております。

資料1の裏面をご覧ください。

いただいたご意見については、ほぼ原文のとおり掲載しております。

連番1は、高齢のご両親の身を案じていらっしゃる息子さんからのご要望で、高齢世帯の方が、地域の中で孤立することのない福祉行政であって欲しいという内容です。

市の考え方としましては、計画案の37ページにある、基本目標2「互いに支えあう地域づくり」において、地域住民、自治会、ボランティア団体、民生委員・児童委員などが連携を図りながら、互いに支えあう地域づくりを進めていくことを記載しており、高齢者世帯をはじめとして、様々な方が孤立することなく施策展開を進めていこうとするものであり、区分はBの「案に意見の趣旨が既に盛り込まれているもの」と考えました。

連番2は、今回の地域福祉計画策定委員会の委員選考に関して、選考から外れたことに対して、恣意的な選考がなされ、適切な公募委員が選考されていないというご意見です。

市の考えとしましては、ご意見の中にある事務局に対する説明を求められた事実がなく、また、計画案の内容に対するご意見ではないことから、区分Eの「その他の意見」とさせていただきます。

市としましては、江別市の最高規範であり、委員の選任において市民参加の推進を定めている自治基本条例や、市民参加を行う場合にどのようなことを配慮すべきかを定めている市民参加条例の趣旨を踏まえて、幅広く市民の方の意見を反映させるために、当初の応募要領にも「できる限り未経験者を優先」と明記したうえで、適切な選考を行なっております。

次の連番3のご意見は、策定委員会の委員名簿をパブリックコメントの段階から、計画案の中に記載すべきではないかというご意見ですが、これまでも完成した計画書の中の資料編で、策定委員会の委員名簿を掲載していることから、パブリックコメントの段階からの委員名簿の掲載については、今後の参考とさせていただくという考えで、区分Eの「その他の意見」といたしました。

説明は、以上です。

阿部委員長

ただいまの事務局からの説明について、ご質問、ご意見はありませんか。

【質問、意見なし】

阿部委員長

続きまして、次第2の(2)計画案についてです。

村田課長

資料2の43ページをご覧ください。

前回の策定委員会で成果指標の考え方と目標値の設定の仕方について、きちんと掲載した方がよいという、委員の皆様からのご意見を反映させ、掲載しました。

それぞれの内容は、前回委員会で説明したとおりの内容で、パブリックコメントの資料としても既に市民の方へ公開しているものであります。

なお、基本目標2の指標は、49ページと50ページ、基本目標3の目標は、53ページと54ページに掲載しております。

次に、ページ数はありませんが、56ページ隣の57ページをご覧ください。

前回の委員会からの変更部分であり、資料編として、資料1から資料5までを掲載しています。

58ページをお開きください。資料1は、昨年6月からの策定経過について掲載しております。

次に、隣の59ページでは、策定委員会の委員名簿を掲載しています。お名前や所属団体名について間違いはないかご確認お願いいたします。

60ページでは、策定委員会の設置要綱を掲載しております。

隣の61ページからは、資料2として市民アンケート調査の概要を掲載しております。

次に、63ページでは、資料3として社会福祉法から関係部分を抜粋して掲載しております。

64 ページから 66 ページまでは、パブリックコメントの結果を掲載しております。

最後に、67 ページからは、パブリックコメントを実施した時の計画案にも掲載していた用語解説を載せております。

以上、前回の策定委員会から変更があった部分の説明です。

阿部委員長

ただいま事務局よりご説明がありました。何かご意見がございましたらお願いいたします。

中川委員

64 ページの市民意見について、連番 2 の「意見の内容」を計画に掲載することが本当によいものなのかと疑問に思います。

市役所の委員選考に対する不満が表れたのだと思いますが、見方によっては、「応募動機、意欲、知見、意見などをもたないで、女性だから選ばれた」というようにとれ、委員に失礼ではないかと思いますが、このまま載せてもよいのか疑問を持ちました。

今回の市民意見について、全て載せると決めているのなら仕方ありませんが、今後、このような場合、どう対応されるのかお聞かせください。

村田課長

パブリックコメントでは、意見を寄せていただいた方のご意見を尊重いたしまして、できる限り原文のとおり掲載しております。

今後計画を作る上で、あまりにもふさわしくないものがあれば検討させていただきます。

阿部委員長

その他何かありませんか。

最後の委員会でございますので、何かございましたらお願いします。

工藤（多）委員

中川委員からお話いただいた件ですが、女性の立場としてこのようなコメントを掲載されると、ここにいることに恐縮してしまいます。社会に関する活動はしておりますが、自分が話したことなどを考えた時に、この場に居てよいものかと感じました。

専門的な活動をしているわけではありませんので、女性の立場として、地域の中で活動していることしか言えませんが、策定委員会に参加する中で、色々と勉強になりました。

また、ただいまの中川委員からのご意見を聞き、このような場でお話できたことは良かったと思っています。

阿部委員長

ありがとうございます。

知識がない、経験がないと思っているのかもしれませんが、それぞれの立場で色々と活躍してきた皆様方でございますので、自信を持ってこのような会議に参加していただきたいと思っております。これから色々な面で工藤女性団体協議会会長も頑張りたいと思います。

その他何かございましたらお願いします。

野村委員

市民アンケート調査報告書には自由記述があり、色々な意見が載っていますが、同じような意見がかなり載っています。記述した通りそのままパソコンで打っているのかもしれませんが、同じような内容の意見については、まとめて何件と事務処理した方がよいのではないかと感じました。

村田課長

ご意見ありがとうございます。

今回の市民アンケート調査結果につきましては、所管部局に結果として報告いたします。ご意見には、同じ内容のものが多数ございますが、所管部署で目を通して今後対応して参りたいと思っております。貴重なご意見ありがとうございました。

工藤（祐）委員

65 ページの市民意見の連番 2 は E 区分ですが、もう少し皆さんのご意見を伺って「市の考え方」を一言か二言入れたらよいと思っております。

また、「意見の内容」を要約、説明をすることはできないのでしょうか。原文を載せないと駄目なのか、E 区分については意見を要約したものを掲載してもよいのか、どうでしょうか。

村田課長

パブリックコメントでいただいたご意見は、原則、原文を記載しております。他の計画でも同じ対応になっております。

工藤（祐）委員

「公募は女性から選びたかった」と記述がありますが、委員会の全体構成が男女の偏りがない構成にしたかったと思っておりますので、事務局では、市民公募が女性に限るということではなく、委員構成が男性に偏らないようにしたことを「市の考え方」のところで述べ、最後に事務局ではこのような方針で委員を構成するように努めたことを一言、二言入れてはいかがでしょうか。

村田課長

貴重なご意見ありがとうございます。

内容をもう少し検討して一言、二言加えるようにしたいと思います。

この「市の考え方」の 6 行ですが、事務局としても相当悩んだ部分で、やっとここに落ち着いたところですが、もう少し市としての考えを加えたいと思っております。

阿部委員長

他にご意見ありますか。

橋本委員

今の件ですが、非経験者を優先していたことを「市の考え方」に載せることで、今回選ばれた市民公募の方は審議会等を経験されていない方だという説明がつくのではと思いました。

そのために公募時の文章を載せてはどうかと思って聞いておりました。

村田課長

ご意見を踏まえまして、改めて「市の考え方」をどのようにするかを委員長とご相談させて決めさせていただきたいと思います。

阿部委員長

その他何かございませんか。

計画案に対する大きな問題点、修正はありませんので今回のご意見を、私と事務局で調整し最終案とさせていただきたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

【異議なし】

阿部委員長

それでは第4期江別市地域福祉計画についての審議は、これをもちまして終了いたします。どうもありがとうございました。

それでは、次第3その他に移ります。事務局から何かございましたらお願いします。

村田課長

皆さん、ご審議ありがとうございました。

本日で、第4期地域福祉計画策定に係るご審議は終結となります。

これから委員長と修正し、計画書を確定させていただきまして、4月頃に製本したものを皆様に送付させていただきます。以上です。

阿部委員長

以上で、本日審議する事項はすべて終了しましたが、他に何かありませんか。

【質問、意見なし】

阿部委員長

では、最後に事務局からお願いいたします。

村田課長

それでは、本日が最後となりましたので、閉会にあたり、健康福祉部長の佐藤から一言ご挨拶申し上げます。

佐藤部長

地域福祉策定委員会の閉会にあたりまして、一言皆様にお礼を申し上げます。

昨年の6月から本日まで約8か月間、全5回にわたりまして非常に短い期間での作業となりました。皆様に大変なご負担をお掛けしました。

委員長、副委員長をはじめといたしまして、皆様それぞれの立場からご審議いただいたことに、心からお礼を申し上げます。

計画は作っておしまいということではなく、今後は進捗状況を検討し効果的な政策展開について検証しながら進めてまいりたいと思います。

委員の皆様には、今後ともそれぞれの立場からご意見、ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、閉会の挨拶とお礼とさせていただきます。ありがとうございました。

村田課長

続きまして、阿部委員長、武田副委員長から一言ずつご挨拶をお願いいたします。

阿部委員長

ただいま佐藤部長からもお話がありましたように、6月から大変お忙しい中、こうして委員会に集まっていたいただき、地域計画策定に関心をもって審議し、非常に貴重なご意見をいただきましたこと、本当にありがとうございました。

私も一人の高齢者としてこの福祉問題に関わっていかないとはいけませんが、この福祉計画の中身をかなり勉強させていただきましたので、これを活かしながら行政と一体になって色々な面で協力していきたいと思っております。どうもありがとうございました。

武田（正）副委員長

6月から5回ということで、委員の皆様には何かとお忙しい中、ご参加いただいてご協力いただいたことに感謝を申し上げたいと思います。

また、この策定員会の資料を用意いただきました健康福祉部の皆様方、また社会福祉協議会の皆様方にお礼を申し上げまして、お礼とかえさせていただきます。誠にありがとうございました。

村田課長

以上をもちまして、江別市地域福祉策定委員会を終了いたします。

委員の皆様、長期間にわたるご審議本当にありがとうございました。